

より速く、より安全に

消防協会賀茂支部消防操法大会が6月9日、下田市敷根公園駐車場で行われました。各チーム練習の成果を発揮し、ポンプ車操法・小型ポンプ操法で規律やタイムを競い合いました。



防災メール 6月からスタート



携帯電話やスマートフォンなどで登録をすることで、町の災害や防災などの行政情報を迅速に得ることができます。いざという時のために登録をしてください。

☎ 総務課消防防災係 ☎ 34-1913



4つの登録手順

- 1 右記の二次元バーコードを読み取り、空メールを送信
- 2 数分後、町防災情報メールが届いたらURLにアクセス
- 3 配信情報を選択し、「次へ」を選択
- 4 設定内容を確認し、よければ「登録」を選択→登録完了！！



二次元バーコード

※二次元バーコードが読み取れない場合は、bousai.kawazu-town@raidan.ktaiwork.jpへ空メールを送信してください。受信拒否設定などでメールが受信されない場合、各携帯会社のサイトか販売店にお問い合わせください。

Topics

第4分団がポンプ車操法の部で準優勝 消防協会賀茂支部消防操法大会

下田市敷根公園駐車場で6月9日、消防協会賀茂支部消防操法大会が行われました。この大会は2年に一度の開催ですが、前回は震災の影響で開催が見送られたため、4年ぶりの開催となりました。大会には賀茂支部内の1市5町が参加し、河津町からは第4分団と第12分団が出場しました。大会はポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部で規律やタイムを競い合い、選手たちは、4月下旬からの練習の成果を発揮し、ポンプ車操法の部で準優勝を収めました。優秀選手賞もポンプ車操法の部で第4分団の後藤明さん、小型ポンプ操法の部で第12分団の原章裕さんが受賞しました。出場した選手は以下のとおりです。



小型ポンプ操法を行う第12分団の選手たち

ポンプ車操法の部

分団名	担当	階級	氏名
第4分団 (田中・沢田)	指揮者	団員	進士正寛
	1番員	団員	後藤 明
	2番員	団員	増田隼人
	3番員	団員	土屋悟史
	4番員	団員	長谷川勇翔
	補助員	班長	長谷川純也

小型ポンプ操法の部

分団名	担当	階級	氏名
第12分団 (縄地)	指揮者	団員	石井太基
	1番員	団員	渡邊紀和
	2番員	団員	原 章裕
	3番員	団員	井勝俊輔
	補助員	部長	加藤隆弘

町民生活課保険年金係より ☎34-1932



▲新しい保険証はオレンジ色です

■入院時の窓口負担限度額（1カ月あたり）と食事代（1食あたり）

所得区分	負担限度額	食事代
現役並み	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	260円
一般	44,400円	260円
低所得者Ⅱ※	24,600円	210円
低所得者Ⅰ	15,000円	100円

⇒太枠が認定証交付対象

※低所得者Ⅱの所得区分で90日を超える入院をした場合は改めて申請が必要です。



保険年金係窓口は役場正面玄関に入ってすぐ左です

後期高齢者医療制度のお知らせ

後期高齢者医療制度は、県内に住む75歳以上の人と、一定の障がいがあると認定された65歳以上の人が加入する医療制度です。8月から、保険証が緑色からオレンジ色に変わります。また、平成25年度の保険料が8月に決定します。

1 8月から保険証が変わります

現在お持ちの保険証(緑色)の有効期限は平成25年7月31日です。被保険者の皆さんには、8月1日から使用できる新しい保険証(オレンジ色)を7月中旬に郵送します。保険証の住所、氏名、生年月日、性別、一部負担金の割合を確認してください。

8月1日以降、古い保険証(緑色)は、保険年金係へお持ちいただくか、ハサミで切るなどして処分してください。

2 保険料は8月にお知らせします

昨年の所得に基づいて、平成25年度の保険料が8月に決定します。保険料は、被保険者すべてが同じ額で負担する均等割額と、所得に応じて負担する所得割額の合計です。保険料率(均等割額と所得割率)は、医療費や現役世代との人数のバランスなどを考慮して、2年に1度改定されます。

3 限度額適用・標準負担額減額認定証について

認定証を入院時に医療機関に提示することで、窓口での医療費の支払い額が自己負担限度額までになります。また、入院時の食事負担が減額されます。認定証の交付対象は、住民税非課税世帯(低所得者ⅠまたはⅡ)に該当する人です。認定証が必要な場合は、申請が必要です。既に認定証を持っている人は、自動更新のため申請は不要です。

国民健康保険

高齢受給者証が切り替え7月下旬に郵送します

高齢受給者証は、70歳から74歳までの人に交付されています。現在の受給者証(藤色)は、平成25年7月31日までの有効期限です。8月1日から使用できる新しい受給者証(うぐいす色)は7月下旬に郵送します。新しい受給者証の有効期限は平成26年7月31日までの1年間です。

国保限度額証の有効期限平成25年7月31日まで

入院時に医療機関で提示する限度額適用・標準負担額減額認定証。現在使用している認定証の有効期限は平成25年7月31日です。既に持っている人で、引き続き交付を希望する場合は、8月1日以降に、役場町民生活課保険年金係で申請手続きを行ってください。新たに必要となった場合には、係までお申し出ください。

この認定証を医療機関に提示することで、70歳未満の住民税課税世帯の場合、医療費が自己負担限度額に軽減されます。世帯全員が住民税非課税の場合は入院時の食事代も減額されます。ただし、国民健康保険税に滞納がある場合は認定証が交付できない場合があります。

【申請に必要なもの】
印鑑、保険証

春バラ満開のバガテル公園で

かわづっこ子育てねっと ミニ遠足

かわづっこ子育てねっとの「はらぺこあおむしのおはなし会」が5月31日、春バラが満開のバガテル公園でミニ遠足を行いました。園内ではガッテルくんが登場し、一緒に記念撮影を行いました。はらぺこあおむしのおはなし会は、毎週木曜日に図書館で読み聞かせをしています。0歳児から未就園児までを対象とし、親子で「絵本の世界」を楽しんでいます。



ガッテルくんと一緒に記念撮影

上佐ヶ野の田んぼでアイガモ農法に挑戦

西小学校5年生 総合学習

西小学校5年生8人は5月31日、総合学習の授業で田植え体験を行いました。飯田重久さん＝上佐ヶ野＝が、「米の大切さを知ってほしい」と昨年上佐ヶ野にある田んぼを提供し、児童たちは飯田さんの指導を受けながら、もち米の苗を植えました。今年はアイガモ農法に挑戦します。6月11日にひなを放鳥し、もち米と一緒に成長をおっていきます。



水田に放ったアイガモを見守る児童たち

県でベスト8を収めた男子バレー部



東部地区で初優勝し県ベスト8

中学校男子バレー部 県ベスト8

東部地区の中学校50校が出場した春季県東部バレーボール選手権大会が5月5日に行われ、河津中学校が初優勝しました。東部・中部・西部のベスト8が出揃った同県大会では、粘り強いバレーで準々決勝に進出。惜しくも敗れベスト8の結果でした。顧問の小沢真澄教諭は「選手たちはよく頑張った。くやしい気持ちをバネに、中体連では全国大会を目指す」と話します。

楽しそうにテーブルマナーを学ぶ児童たち



段間遺跡とテーブルマナー

小学校6年生交流学习

町内3小学校の6年生が6月11日、交流学习を行いました。東小学校の段間遺跡では、教育委員会職員が遺跡について説明し、児童たちはメモをとりながら話を聞いていました。そのあと、伊豆今井浜東急リゾートで施設見学をしたり、ホテル業務について講話を聞いたりしました。また、昼食をとりながらテーブルマナーについて楽しそうに学んでいました。



枝から落とした梅をブルーシートで受ける児童たち

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

伝統の梅採り316kgを収穫

西小学校 梅採り

西小学校は6月12日、湯ヶ野山の梅林で梅採りを行い、3年生以上38人が316kgを収穫しました。前日の雨で足元が少しぬかるんでいる中、児童たちは先生や保護者と協力しながら、木の下にブルーシートを広げ、竹で枝をたたいて梅の実を落とし収穫しました。梅は学校に持ち帰り1・2年生22人と保護者が選別しました。選別した梅は2kg、500円で販売し、残りの梅は児童たちの生活科と総合学習の授業で、梅シロップや梅干作りに使われます。

夕顔の苗を植える園児たち



園舎窓に緑のカーテンを作成

かわづ花の会 花植え交流

かわづ花の会（土屋達雄会長）は6月10日、さくら幼稚園で園児と花植え交流会を行いました。毎年行っているペゴニアの鉢植えに加えて、夏の節電対策にゴーヤとカボチャなどで緑のカーテンを作ろうと、年中・年長児の代表がゴーヤやカボチャ、夕顔などをプランターに植え、園舎西側に張られたネットにつるを絡ませました。

正しい歯磨きでむし歯予防

むし歯予防教室

歯の衛生週間(6月4日～10日)に合わせて、さくら幼稚園で6月3日、わかば保育園で6月11日、園児と保護者を対象にむし歯予防教室が行われました。歯科衛生士や町健康づくり食生活推進員からむし歯予防のための正しい食生活と歯磨きの仕方を教えてもらい、みんなで歯磨きの練習をしました。念入りに歯磨きをして、歯科衛生士に磨き残しがないか確認してもらいました。



入念に歯磨きをするわかば保育園の園児たち



図書館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
毎週日曜日 14時30分～
7月7・14・21・28日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
(木曜日)
7月11・18・25日
幼児向け 14時30分～15時
(第2木曜日)
7月11日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
毎週木曜日 15時50分～16時20分
7月4・11・18・25日

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。変更がある場合は、図書館に掲示します。

第59回青少年読書感想文全国コンクール 「夏の課題図書」が揃いました！！

小学校低学年の部 (1・2年生)	
メガネをかけたら	くすのきしげのり/作 たるいしまこ/絵
なみだひっこんでろ	岩瀬成子/作 上路ナオ子/絵
わたしのいちばんあのこの1ばん	アリソン・ウォルチ/作 パトリス・バートン/絵
いっしょだよ	小寺卓矢/写真・文
小学校中学年の部 (3・4年生)	
くりいむばん	濱野京子/作
ジャコのお菓子な学校	ラッセル・オスファテール/作
こおり	前野紀一/文 斉藤俊行/絵
ゾウの森とポテトチップス	横塚眞己人/しゃしんとぶん
小学校高学年の部 (5・6年生)	
オムレツ屋へようこそ	西村友里/作
有松の庄九郎	中川なをみ/作
はるかなるアフガニスタン	アンドリュー・クレメンツ/著
永遠に捨てない服が着たい	今関信子/著
中学校の部	
チャーシューの月	村中李衣/作
フェリックスとゼルダ	モーリス・グライツマン/著
ぼくが宇宙人をさがす理由	鳴沢真也/著
高等学校の部	
歌え！多摩川高校合唱部	本田有明/著
ジョン万次郎	マーギー・プロイス/著
宇宙へ「出張」してきます	古川聡/著

★課題図書の貸し出しについて、ご協力をお願いします★

夏休み期間中、多くの皆さんに貸し出しできるよう「貸出制限」をします。

- 実施期間 8月30日まで
- 貸出期間 1週間
- 冊数 1冊まで
- 貸出対象者 町内の人
- 予約連絡取置期間 3日間

語りかけから、始めよう。と き：7月25日(木)13時～
今月のブックスタート ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成25年3月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかに新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
家族写真	荻原 浩	講談社
水玉の履歴書	草間 彌生	集英社
偽りのシスター	横関 大	幻冬舎
ひとり農業日記 2008-2010	渡辺ヘルムート直道	ベストブック
10分で！「お惣菜リメイク」 ネタ帳103	堀江 ひろ子	主婦の友社

書名(児童書)	著者名	出版社
ぞうさんがびっくり！	すまいるママ	教育画劇
きょうのえほん	いもと ようこ	金の星社
夏っ飛び！	横山 充男/作 よこやま ようへい/絵	文研出版
ふるさとは無人島	高橋 文子/作 山中 桃子/絵	銀の鈴社
タガメのいるたんぼ	内山 りゅう	ポプラ社

フレッシュ

役場の窓口で 元気に働く19歳

遠藤 健司さん
えんどう けんじ
笹原
19歳 O型 いて座
河津町役場 勤務

今回のフレッシュさんは、役場の窓口で元気に働く遠藤健司さんです。今年、専門学校を卒業し採用されたフレッシュさんです。

「生まれ育った町のみなさんのために働きたい」と高校在学中から役場への就職を目指してパソコン部に入部。3種類の技能検定を取得しました。さらに、専門学校でもその技術を磨き、みごと夢を掴み取った健司さん。「仕事にもようやく慣れてきましたが、まだまだ先輩の足を引っ張ってばかりです。担当は窓口で住民票など発行する仕事をしています。日々気を引き締めています」と力強く

「性格は慎重でおとなしいと自己分析。しかし、話してみると、明るくハキハキとしゃべるところが好印象で、役場の窓口にはピッタリ!!」早く仕事を覚えて、皆様に顔を覚えてもらえるよう頑張ります」と話す健司さん。さらなる成長と活躍に期待大です!!

【取材】島崎隆光さん(民間広報協力員)



天城のお山 御狩場

連載 歴史の散歩道
天城のみちすがら 第七話

天城山が国有林になる前は古斧を知らざる大森林であったため、木の実、草の芽が豊富であり、多くの鳥獣の住み家であった。

明治三十五年時の政府は、京都の雲ヶ畑、日光、天城を宮内省の御狩場に指定した。

指定前京都の雲ヶ畑から鹿十頭を連れてきて天城山寒天に放った。

天城山御狩場は東京に近いため、政府の高官や日露戦争後功績のあった将官が思召しで、盛大に巻狩が催された。

宮内省には特に主猟寮が設けられ、特に天城御狩場には大見口、狩野口、河津口に御見廻役を指名した。古い記録をみると、河津口は

山田泰、島田金太郎
板垣元吉、鈴木荒次郎
後藤金太、関万太郎

このうちの一人板垣元吉は河



鹿が放たれた寒天付近

津町川合野出身である。御狩場は大正十五年廃止され、昭和二年国営となり、さらに昭和五年に完全に廃止された。時の移り変わりは恐ろしい。あの時鹿を放たなければ今のような鹿害はなかったらと思うと感ひとしおである。

稲葉 修三郎 いなば しゅうざぶろう 1926年生まれ 87歳 川横 てっぽう
町の郷土史研究の第一人者 文芸かわづ編集長、静岡県ふるさと学士、賀茂地区生涯大学養学園顧問、河津町ふるさと歴史研究会顧問、かわづふるさと案内人会顧問。新聞・雑誌の執筆、テレビ・ラジオの出演など多忙を極める。

文・稲葉 修三郎



写真はイメージです

info
**町内中小企業者を応援
町小売事業者強化事業費補助金制度**

町では、町内の中小企業者や同業団体の集客増加、収益の向上、新規起業する人の販路開拓などを支援するため、補助金の交付を始めます。

1. 対象業種
各種小売、卸売、サービス、建設業（宿泊業は基本的に対象外）

2. 対象事業者
・町に町税を納めている、個人事業者および本店または支店などの登記をしている法人

事業者、あるいは町内で新規に事業を開始する人

3. 補助金額
事業費10万円以上60万円以内の2分の1（補助金額5万円以上30万円以内）

4. 対象事業内容
・ホームページなどの制作やそれに伴う勉強会費用
・インターネットを活用した販路整備
・商標登録・意匠登録
・事業者紹介チラシ
詳細は産業振興課産業振興係へお問い合わせください。

■ 産業振興課産業振興係
(34) 1946

news
**みんなの手で町をきれいに
町内一斉清掃**

町内一斉清掃は5月26日、町内全域で行われ、町民の皆さんが参加して、道路脇の草取りや側溝の掃除、川沿いや海岸のごみ拾いなどを行いました。ご協力ありがとうございました。

この日、エコクリーンセンター東河に搬入できないテレビや洗濯機などの家電類やタイヤなどの大型ゴミは役場に持ち込まれました。



道沿いの清掃作業

start
**介護予防の運動教室で
みなさんをサポートします**
お年寄り手助け隊育成コース開講

保健福祉課主催の、お年寄り手助け隊育成コースが5月28日から、高齢者いきいきセンターで開催しました。育成コースは計10回の講習です。終了後は、町が行っている介護予防事業の運動教室で、講師の補助員として活躍が期待されます。運動教室は昨年

延べ約1400人の高齢者が参加しています。
参加者は、体力づくり支援士やボランティアコーディネーターらのもとで、バランス運動の基本、ボランティアのいろは、介護予防の重要性、認知症の理解、救急法など手助け隊の基礎を学んでいます。



写真上・手を使わず椅子から立ち上がる方法を学ぶ参加者



写真下・ボランティア精神について講話を受ける参加者

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日時 7月16日(火)
13時30分～15時30分
8月5日(月)
13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。
日時 8月6日(火)
9時30分～11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談
歯科相談、フッ素塗布（希望者）
持ち物 母子健康手帳

■のびのび発達検査（要予約）
日時 7月22日(月)
場所 保健福祉センター
対象者 子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人
内容 児童相談所心理司による発達精密検査と個別相談

■出張健康相談・健康講話
保健師が、自治会や地域のグループの会合に出向いて健康相談や講話を行います。希望日の1か月前までに保健福祉課へ申し込んでください。
テーマ 血圧管理・メタボリックシンドローム対策・認知症の予防など

●今月のテーマ
ふうしん
風疹感染にご注意を！

保健福祉課 ☎34-1937

風疹の感染が拡大しているのをご存知ですか？ 静岡県が5月30日に発表した今年の県内の風疹患者数は98人で、昨年の18人の5倍以上で流行しています。例年夏ごろが発生のピークのため、今後さらに増加することが予想されています。

風疹は発疹・リンパ節の腫れ・発熱等を症状とする感染性の疾患で、主な感染経路はせきやくしゃみを通じて広がる飛沫感染です。潜伏期間が2～3週間あり、症状が出る数日前から人に感染させる可能性があります。また、症状が出ず知ら



風疹予防を徹底しましょう

ないうちに感染している人もいるため、自分のために周囲の人のためにも、感染を予防することが大切です。

風疹感染の予防に最も有効なのは予防接種を受けることです。町では1歳～2歳と5歳～7歳で集団接種

を実施していますので、忘れずに予防接種を受けましょう。

また、妊娠初期の女性が感染すると、先天性風疹症候群といって赤ちゃんに風疹感染の影響が出る可能性があります。妊娠を希望している女性や家族のうち、予防接種歴が不明な人はかかりつけ医に相談の上、予防接種を受けましょう（特に現在26歳以上の男性は予防接種を受けていない可能性が高いです）。妊娠中の人は手洗いやうがいなどを励行する・人込みを避けるなど、予防対策を徹底してください。

保健福祉課 関 真由美 保健師

平成25年度も継続して実施します

助成制度	対象・内容など	補助額
子育て家庭の住宅整備にかかる費用助成 (子育てファミリー住宅整備支援事業)	子育て家庭の木造住宅の新築・リフォーム工事などにかかる費用(50万円以上)	対象経費の1/2 (上限50万円)
不妊治療にかかる費用助成	一般・特定不妊治療ほか、特別に必要と認める治療にかかる費用 県の特定不妊治療費助成事業と併用可	対象経費の1/2 (治療により回数、上限あり)
高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種の費用助成	65歳以上の人(過去5年間に肺炎球菌の予防接種を受けていない人) 事前に保健福祉課へ申請が必要	一律3,000円

各種助成制度のお知らせ

町では、平成25年度も継続して「子育て家庭の住宅整備にかかる費用助成」、「不妊治療にかかる費用助成」、「高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種の費用助成」を行っています。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】
保健福祉課 ☎34-1937

ひとの動き

戸籍だより

(5月1日～31日届出)

相談

身近なこと生活相談へ

日時 8月7日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター
ふれあいホール

☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政相談

日時 8月7日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター
ふれあいホール

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

日本年金機構出張相談

日時・場所

7月26日(金) 東伊豆町役場

8月 9日(金) 下田市役所(要予約)

9時30分～11時30分 13時～14時

(予約は下田市役所国保年金係☎22-3922まで)

☎ 町民生活課保険年金係

☎34-1932

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。

日時 7月29日(月) 13時30分～

1人20分程度 団体不可

場所 役場町長室

予約受付 7月22日(月)～26日(金)

☎ まちづくり推進課 ☎34-1924

7月は海岸愛護月間

快適で潤いのある海岸環境の創出に海岸愛護思想と防災意識の普及を図るため、国は7月を海岸愛護月間と定めています。海岸を守り、広く活用できる環境づくりを意識しましょう。

期間 7月1日～31日

☎ 産業振興課 ☎34-1946

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り

日時 7月24日(水)
11時45分～12時

場所 役場前駐車場

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。

日時 7月25日(木)

問診・採血 9時～12時(要予約)

結果通知

エイズ検査 14時～17時

肝炎検査 約1週間後

場所 賀茂保健所1階 相談室

☎ 賀茂保健所 地域医療課

☎24-2052

バスの車内事故を防止

県バス協会では、走行中のバス車内での事故を防止するため「車内事故防止キャンペーン」を実施しています。

走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。バスを降りるときは、バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ちましょう。また、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。満席のため、立ってご利用いただく場合は、吊革や握り棒にしっかりおつかまりください。

☎ 県バス協会 ☎054-255-9281

石廊崎灯台を一般公開

7月の「海の月間」行事の一環として、石廊崎灯台を一般公開します。

日時 7月13日(土)、14日(日)

10時～15時

場所 石廊崎灯台(南伊豆町石廊崎)

内容 石廊崎灯台の一般開放、灯台に万国旗展覧、灯台の写真展示、灯台・巡視船・航空機のペーパークラフト配付など

☎ 下田海上保安部 ☎23-0145

富士山夏期マイカー規制

規制期間中はマイカーの通行ができません。有料の乗換駐車場(1台あたり1,000円)を利用し、有料のシャトルバス・タクシーに乗り換えてください。**規制場所** 富士宮口(富士山スカイライン登山区間)および須走口(ふじあざみライン)

実施期間

7月12日(金)17時～15日(月)17時

7月19日(金)17時～21日(日)17時

7月26日(金)17時～28日(日)17時

8月 2日(金)17時～25日(日)17時

8月30日(金)17時～9月1日(日)17時

☎ 県道路企画課 ☎054-221-3359

http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-210/fujisan/

7/1～7は全国安全週間

昨年県内では、4,193人が休業4日以上労働災害を被り、35人の尊い人命が失われました。全国において、労働災害による死傷者数が平成22年から3年連続の増加となり、極めて憂慮すべき状況です。労使が一体となって職場に潜むリスクを低減させる取組みが必要です。今年のスローガンは「高めよう 一人ひとりの安全意識 みんなの力でゼロ災害」です。それぞれの職場において労働災害防止の重要性について認識を深め、安全管理活動の着実な推進を図りましょう。

☎ 静岡労働局 ☎054-254-6314

外国人住民にも住基カード

7月8日から、外国人住民の人へ住基ネット・カードの運用が始まります。住基ネットは住民基本台帳をネットワーク化し、全国の市町村で本人確認が可能となるシステムです。住基カードは、住基ネットのサービスを利用する際に必要になるICカードで、写真付きにすると公的な身分証明書になります。詳しくはお問い合わせください。

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

夏場の犯罪にご用心を

夏場は観光客などの出入りが多くなり、車上ねらいや部品ねらい、置引きなどの犯罪が増加する傾向にあります。鍵かけは防犯の基本です。わずかな時間でも必ず鍵をかけることを意識しましょう。

車上ねらい対策

車から離れる時は、短時間でも必ず鍵をかける。手荷物や財布などは見えるところには絶対に置かない。

部品ねらい対策

必ず鍵をかけ、明るく安全な駐車場を利用する。自宅ではカバーをかけ、センサーライトを付ける。

置引き対策

現金や貴重品は必ず身に付け、手荷物から手と目を離さないようにする。

☎ 下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

夏季きこえの相談会

日時 7月24日(水)、26日(金)

10時～12時 13時30分～16時

場所 県立沼津聴覚特別支援学校

対象 県東部地区に在籍する幼児(0～6歳)・児童

内容 聴力測定 教育相談

申込 7月12日(金)までに電話かFAXで申し込んでください。

☎ 沼津聴覚特別支援学校担当(柏木)

☎055-921-3398 FAX055-923-5327

タウンミーティング参加者募集

県の男女共同参画タウンミーティングの参加者を募集します。

日時 8月16日(金)

13時30分～15時

会場 下田総合庁舎3階
第4会議室

定員 20人(先着順)

内容 県男女共同参画基本計画と実践計画の策定に関する意見交換

☎ 県男女共同参画課

☎054-221-3122

募集

警察官を募集します!

平成26年4月採用予定の警察官を募集します。詳細は、下田警察署へお問い合わせください。

職種 警察官A(大卒または卒業見込み) 警察官B(高卒程度)

☎ 下田警察署 ☎27-0110(内線211)

下田地区消防組合職員

下田地区消防組合では、平成26年4月採用予定の職員を募集します。

職種・人員 消防職 3人程度

資格 ①高等学校卒で平成3年4月2日以降生まれの人②短期大学卒で平成元年4月2日以降生まれの人③大学卒で昭和62年4月2日以降生まれの人(いずれも卒業見込みを含む)

受付 8月30日(金)まで

郵送の場合は30日必着

☎ 下田消防本部 ☎22-1829

放送大学10月生を募集

平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集します。放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。無料で資料を郵送します。

出願期間 8月31日(土)まで

☎ 放送大学静岡学習センター

☎055-989-1253

男女共同参画会議委員

県の男女共同参画会議委員を募集します。委員は年に2～3回会議に出席し、県が推進する施策などを審議します。

対象 県内居住の20歳以上の男女

定員 4人(書類、面接により選考)

任期 平成25年12月1日から2年間

受付 7月1日(月)～31日(水)

☎ 県男女共同参画課

☎054-221-3122

人口と世帯

(6月1日現在)

人口	7,862人	前月比(-18)
(男)	3,786人	
(女)	4,076人	
世帯数	3,322世帯	前月比(-10)

きっかけは 好きなものが一緒



3月に入籍したお二人

昨年の3月に入籍した市川重さん、梓さん夫婦。4月から重さんが河津中学校へ赴任のため、清水から河津へとやってきました。梓さんも東小学校で支援員として働いています。

2人の出会いは重さんが大学4年生の時。アルバイトしていた京都の鴨川沿いにあるイタリアンのお店に、梓さんが入社してきた時、たさうです。梓さんへの第一印象は、「仕事のできる人」重さんへの第一印象は、「礼儀正しい大学生」だったさうです。

お互いに惹かれたところを聞いてみると、重さんは「面

市川 ^{しげ}重さん (24歳)
河津中学校

^{あずさ}梓さん (34歳)
(旧姓・木原 大阪府出身)

一浜一
平成24年3月20日入籍

白いところ」梓さんは「好きなものが一緒やったところ」と話してくれました。二人とも本が好きで、好きな作家や爬虫類が好きなどところも一緒なんだとか。梓さんは今まで、人と好きなものがかぶったことがなく、「好きなものが一緒」は結婚を決める大きなポイントになったさうです。

重さんの仕事の転勤で慌ただしかったため、結婚式は挙げずに写真だけを撮ったという二人。新婚旅行も行ってないさうなので、チャンスがあれば行ってみたいさうです。

「お友達夫婦の住んでいるスペインへ行ってみよう」と目を輝かせて答えてくれました。時間を見つけて、ぜひ行けるといいですね。

取材 島崎由美子さん民間広報協力員

「けんたさん、こんにちは」と大きな声ではつらつとしたあいさつ。梅雨の蒸し暑さに滅入っていた気持ちが一瞬で吹き飛びました。そんな気持ちの良いあいさつをもらったのは小学校6年生交流学習を取材した時でした。私も普段、



あいさつはよくする方だと思えます。ただ、あの気持ちの良い、はつらつとしたあいさつはできていなかったと思います。これから一層暑くなる時期です。私も暑さを吹き飛ばせるような気持ちの良いあいさつを心がけます。(k)

姉妹都市長野県白馬村通信

第47回 貞逸祭



貞逸祭で行われたテープカットの様子

第47回目を迎える「白馬連峰開山祭(貞逸祭)」が5月25日に白馬岳の登山口猿倉で開催されました。開山祭では神事が執り行われ、今シーズンの山の安全が祈念されました。

開山祭の後に行われた記念トレッキングでは、約300人の参加者が白馬マイスターに指定されている白馬山案内人組合の専属ガイドとともに白馬大雪渓までの登山を楽しみました。晴天のもと、多くの参加者に見守られて、最高の形で今年の夏山シーズンが開幕しました。